

ふれあい嵐山

令和6年2月1日発行

会員が編集した手づくり広報です。



昨年11月5日(日)「嵐山まつり」に参加しました

シルバー人材センターの理念

自主

センターを私たちのものとして考えます。

自立

センターを私たち会員が運営して育てます。

共働

私たち会員は共に仲良く働きます。

共助

私たち会員はお互いに励まし助け合います。

発行／公益社団法人 嵐山町シルバー人材センター 編集／編集委員会
 〒355-0227 埼玉県比企郡嵐山町大字千手堂156番地3
 ☎ 0493-62-0726 FAX 0493-62-0736
 ホームページ <http://www.silver-brain.com/saitama/ranzan/>



「敬寿瑞春」

理事長 奥田定男

明けましておめでとうございます。皆様にとりまして健康で充実した一年となりますよう心から御祈念申し上げます。

昨年六月の総会後の理事会で理事長に御推挙いただき、「継承と創造」をモットーに会員と事務局の連携を深めながら「安全で楽しいシルバー人材センター」を目指して参りました。

年頭に当たり、改めて「自主」「自立」「共働」「共助」の理念を念頭に、これまで築き上げた先輩方の実績を継承しつつ、今日的な課題にも果敢に挑戦する一年にしたいと決意を新たにしました。

具体的には、第一に「会員拡大」の取組みを強力に推進することです。特に当センターは、他センターに比し女性会員数が少なく(22%、県平均33%)、女性会員の拡大が喫緊の課題となっております。そのため今年度は、主に女性会員の就業先拡大の方策として、「ゴミ出しや買い物などの」生活支援サービスの取組みを行うほか、会員一人が一人に声かけ勧誘をする取組みを強めて参ります。

第二に「安全且つ適正な就業」です。昨年夏は異常な暑さでしたが、この傾向は今後も続くと思われます。そのため猛暑期の対応を含め会員の健康管理を徹底するための「安全就業マニュアル」を作成しました。さらには「請負」「派遣」等の見直しを図る中で適正就業に努めて参ります。

第三に「インボイス制度」「デジタル化」等への対応です。昨年十月から施行された「インボイス制度」への対応、さらには、会員と事務局を結ぶ「アプリ」の活用等を図ってまいります。シルバー事務局職員の一層の資質向上を図る中で時代の変化に対応したシルバー人材センターを目指してまいります。本年もどうぞよろしくお願いたします。



新年明けましておめでとうございます

嵐山町長 佐久間 孝光

皆様におかれましては、清々しい気持ちと共に新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて昨年は、五月に新型コロナウイルスが二類から五類に引き下げられたのを機に、社会が一気に動き始めた感がありました。諸行事や地域のお祭りも制限をかけず実施され、飲食を伴う懇親会や会合も当たり前になり、あちらでもこちらでも笑顔で歓談する光景が見られました。普通の生活が送れることがどれほどありがたいことであるかを再認識いたしました。

また、昨年は嵐山町内だけで十四名の方が百歳を迎えられ、いよいよ「人生百年」が現実のものとなったと実感いたしました。この様な状況を鑑み、今まで実施してまいりまし

た金婚のお祝いに加え、結婚六十年を祝う「ダイヤモンド婚のお祝い」も実施させていただきました。

時代とともにシルバー人材センターの役割も変化したしますが、高齢者の皆様が意欲的に働き、そこに生きがいを感じていただけることが重要であると思います。本年も皆様方が楽しく安全に汗を流していただけますことを、心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

今年度検診は受診できましたか？



寒さが身体にしみる季節になりました。8月号の「ふれあい嵐山」で特定健康診査とがん検診についてお知らせしましたが、健診(検診)の受診はできましたか？ 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ここ数年で健診(検診)の受診を控えられた方も多いのではないのでしょうか。

◎特定健康診査

かかりつけのお医者さんで定期的に検査を受けている方もぜひ受けてください。普段気にしていなかった検査項目が再検査となることもあります。

◎がん検診

2人にひとりのがんに罹る時代。がんにならないことは難しくても、早期にがんを発見して治療する時代です。嵐山町では毎年がん検診を受けることができます。

日ごろから、運動したり食事に気を付けたり、感染症や熱中症予防に気をつかったり、元気で健康な体で過ごすための方法を日々考えている皆さん、定期的に自分自身の健康をチェックするもう一つのイベントとして健康診査やがん検診を毎年の習慣としていきましょう。

(健康診査やがん検診を何らかの理由で令和5年度受けそびれてしまった方は令和6年度は受診してみましよう)

健康診査もがん検診も事前に申し込みが必要です。詳細は健康カレンダーや広報紙らんざん(毎年4月号広報と一緒に配付)に掲載しています。ご不明な点等は健康いきいき課までお問い合わせください。



第10回 嵐山町シルバーいきいき作品展を開催します

来る3月1日(金)、2日(土)に、嵐山町ふれあい交流センターにおいて、第10回嵐山町シルバーいきいき作品展を開催いたします。



※写真は昨年(2024年)の作品展のものです。



シルバーの会員が丹精を込めて制作した作品が展示されます。

作品展は会場の設営、運営、撤収をシルバーの会員が行います。



第10回嵐山町シルバーいきいき作品展のご案内

本年も嵐山町シルバー人材センターの会員が制作した絵画・書道・写真・盆栽・山野草・陶芸・手芸・工芸・文芸などの作品展を開催いたします。

記

日時 令和6年3月1日(金)

午後1時～午後4時

2日(土)

午前9時～午後3時

会場 ふれあい交流センター103・104会議室

後援 嵐山町・嵐山町教育委員会

入場は無料です。お誘いあわせの上お気軽にお出かけください。皆様のご来場をお待ちしております。

会員・元会員の皆様へ

第10回嵐山町シルバーいきいき作品展の作品を募集中です。多数の出品をお待ちしています。

詳細はシルバー人材センター事務局へお尋ねください。

電話0493(62)0726



元気で 楽しいシルバーに



会員拡大の取組

1 シルボンヌ募集

公益社団法人嵐山町シルバー人材センターでは、町内在住の60歳以上の健康で、働く意欲を持った方を会員として募集しています。特に、女性会員(シルボンヌ)の比率が低いため、女性会員の入会は大歓迎です。

新年度から「生活支援サービス」として、シルボンヌに活躍していただけるお仕事を業務メニューに加えることとしています。

入会を希望される方は、奮って説明会にご参加ください。
※シルボンヌ=シルバー人材センターで働く女性会員の愛称で「シルバー(Silver)」と「女性のお手伝い・親切(フランス語のbonne)」の意味を合わせた造語です。



2 生活支援サービス

シルバー会員が皆様の暮らしのお手伝いをします。

日常生活のちょっとしたお困りごとなど軽度な作業を代行します。

※右の表は作業の例示です。

ゴミ出し	部屋の清掃	買い物
布団干し	布団の取込み	植木の水やり
食器洗い	仏壇のお磨き	お墓の清掃
留守番	話し相手	文書データ入力
エアコンフィルター清掃	電球交換	家具の移動
利用料(税込み) 30分程度の作業		1回 570円
1時間程度の作業		1回 1,140円

3 健康イベントの開催

嵐山町シルバー人材センターでは、Curves(カーブス)さんと連携し、令和6年2月10日(土)に「からだの衰え度チェック」を実施します。実施項目は、血管年齢測定、脂肪燃焼力(筋力)チェック、姿勢バランスチェック、健康ミニ講座等を予定しています。

今回初めてですので、参加者は会員限定となりますが、新年度からは会員に限らず町民の皆様もご参加いただけるイベントとして実施する予定です。

筋力チェック、体力チェックを、日ごろの健康づくりに役立ててみてはいかがでしょうか。ご参加をお待ちしています。

4 サークル活動及び就業を主たる目的としない会員募集

現在、会員さんで単発の就業や未就業等の方が約3割近くいます。その方たちを含め、会員同士の交流を図るとともに、町民の健康で楽しいシルバーライフを実現するための一助として就業を第一の目的としない会員募集をすることを考えています。そのための準備段階として、会員向けのアンケートを行いました。

その結果、日帰り研修(桜、紅葉見学等)、グランドゴルフ、ゴルフ、魚釣りなどの希望が多く出されました。今後、事業活動等推進委員会の協議を経て、新年度には一つでも二つでも実現していきたいと思えます。

会 員 募 集

元気に・楽しく
一緒に働いて
みませんか！



新しい出会い・
やりがい・生きがい
が見つかります

公益社団法人嵐山町シルバー人材センターでは、町内在住の60歳以上の健康で、働く意欲を持った方を、会員として募集しています。
入会を希望される方は、説明会にご参加ください。

《定例説明会開催のお知らせ》

開催日：毎月第2火曜日

場 所：嵐山町シルバー人材センター内会議室

時 間：午前10時から1時間程度

*準備の関係上、下記連絡先へ事前の申し込みをお願いいたします。

連絡先：嵐山町シルバー人材センター事務局

住 所：嵐山町千手堂156-3

電 話：0493-62-0726

就業風景



☆仕事は、臨時的かつ短期的になります。

月10日以内、又はおおむね週20時間を超えない就業が原則となります。

主な仕事内容：植木選定、草刈り、除草、企業の軽作業・清掃、施設管理、
駐車場管理 等

安全就業のために

令和5年11月22日(水)に安全委員会・適正就業委員会合同委員会が開催され、作業別安全就業基準、猛暑期における外作業ガイドラインの審議が行われ、12月1日(金)開催の理事会においてそれぞれ承認されました。

○作業別安全基準(主な項目)

(共通)

・健康状態、服装、使用器具、現場状況等をチェックし、作業前確認書を作成する。

(植木剪定)

・誤剪定、誤伐採防止の注意札を掲げる。

・電動器具使用時は、漏電防止装置を付けること。

・脚立作業時は、足場の位置を3m以下とする。

(機械除草)

・建物や自動車に近接した現場では、防護板等石跳ね防止措置を講ずる。

・作業間隔を十分にとり、接近しないように注意する。

○猛暑期における外作業ガイドライン

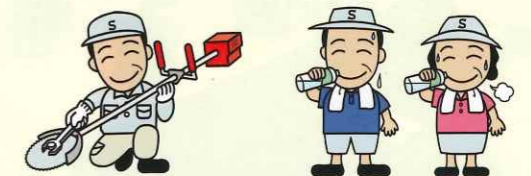
・おおむね30分に一度、10分程度の休憩をとる。

・休憩時間にはお互いの健康チェックをする。

・体調に異常がある場合は休憩を延長するか、作業を切り上げる。

・7月～8月の就業時間を午前8時から午後3時とする。

・熱中症警戒アラート発表日には、午前中(4時間)のみの就業とする。



機械メンテナンス中! こまめに水分補給を!

◎安全就業チェックリスト

作業前確認書(機械除草)

チェック項目	確認欄
1 健康状態は良好か。 (発熱、顔色等の確認)	
2 服装は適正か。(長袖、長ズボン、 地下足袋、安全靴、ヘルメット、 防塵メガネ、エプロン、手袋等)	
3 使用器具・機械の点検をしたか。 (振動、異音等の確認)	
4 支障物の確認はしたか。(水道管、 電気配線、フェンス、石、ガラ ス片、金属片など)	
5 飛び石防止措置は万全か。(防護 ネット・パネル等の設置、作業 看板・コーンの設置等)	
6 蜂の巣、害虫等の有無は確認し たか。	

作業前確認書(植木剪定)

チェック項目	確認欄
1 健康状態は良好か。 (発熱、顔色等の確認)	
2 服装は適正か。 (長袖・長ズボン・地下足袋・安 全靴・ヘルメット等)	
3 使用器具・機械の点検をしたか。 (ゆるみ、異音等の確認)	
4 道路際作業での安全管理措置は 適切か。 (コーン・うま等の設置)	
5 誤伐採、誤剪定の防止 (『切るな』の目印札等の取付け)	
6 蜂の巣、害虫等の有無は確認し たか。	

安全委員会より

安全標語を募集します!!

就業中の安全意識を高めるため、安全標語を募集いたします。皆様のご応募、お待ちしております。

*応募資格

嵐山町シルバー人材センター会員・役職員

*募集期間

令和6年2月1日(木)～3月1日(金)

*応募方法

住所・氏名を明記の上、1名3点まで。用紙は自由。

センター事務局へ提出してください。

☆入賞された方には、表彰状及び記念品を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を差し上げます。

*退会について

令和5年度をもって退会を希望される

会員は、3月29日(金)までに事務局へ必ずご連絡をお願いします。なお、①・②・③

を事務局へご返却ください。

①退会届(事務局にあります)

②会員証

③ウインドブレーカー、帽子・道具等(貸与されている方)

*令和6年4月1日(月)現在にて会員登録されている方は、就業・未就業にかかわらず令和6年度年会費(2千円)を収めていただくこととなりますので、留意ください。

会員の皆様へ 事務局より

ボランティア清掃実施について

今年も、日頃、お世話になっている地域の皆様に感謝の心を込めてボランティア清掃を実施いたします。是非ご参加ください。

日 時 令和6年3月18日(月)

午前9時30分～(雨天中止)

集合場所 ①花見台第一公園駐車場

古里・吉田・越畑・勝田・杉山・広野・太郎丸・志賀の会員

②B & G 海洋センター駐車場

菅谷・川島・む

さし台・平澤・

千手堂・遠山・

鎌形・根岸・大蔵・

将軍澤の会員



会員の皆様も 参加しませんか!

「ふれあい嵐山」は、会員が作る開かれた広報紙です。

日頃のちよつとした日常の出来事、心癒されたこと等々、会員の皆様にお知らせをしたい事をお寄せください。また、日々、食事の献立に頭を悩ませている方々に、ご自慢の簡単料理レシピも教えてくださると嬉しいです。

編集後記



季節感があやふやになり、昨年のような猛暑が続くこともこの先度々有るのかもしれませんが少々不安ですね。

十一月に東北へ出かけました。やはり猛暑の影響で、高速道路の両側の木は枯れ、紅葉もまばらでした。「東日本大震災慰霊の塔」にお参りすることができました。十余年が過ぎ復興は進んでおりましたが、自然災害の恐ろしさを実感し、胸の痛みと共に一日も早く元の街並みに近づいてほしい、と願わずにいられますませんでした。そして、嵐山町は住みよい街ですが、防災意識は是非気に留めておきたいものです。

寒さ続く中、元気に動けるうちは仕事仲間の皆さんと、健康寿命を少しでも伸ばす努力をしながら、いきいきと楽しく日々過ごそうと思えます。

